東京反核医師の会よりお知らせ

原水爆禁止2008年世界大会

東京反核医師の会は、今年も原水爆禁止世界大会に参加・協力します。

8月 4~6日(Mon-Wed) 世界大会 in 広島

5日 動く分科会 被爆電車に乗って ——親子で学ぼう

◆親子参加企画のため、原則親子でのお申し込みに限られます。ご了承ください。
◆学生さん同士はご参加いただけますので、お問い合わせください。
◆ご参加にはチケット（有料／被爆電車乗車賃、資料代、昼食弁当・お茶付込）が必要です。

- 開催時間　10：00～15：00（予定／15時前に終わることもあります）
- 集合場所　武道館剣道場（受付開始 9:30）
- 参加費　一般・中学生以上：2,000円　小学生以下：1,000円
  （被爆電車乗車賃、資料代、昼食弁当代（お茶付）が含まれます）

プログラム

9：30～　武道館剣道場で受付開始
10：00～　親子交流会・アニメ上映「広島に一番電車が走った」、お話・ゲームなど
12：00～　昼食　※昼食後、各自で移動→広島駅で再集合
13：00～　広島駅前 出発
→的場町→稲荷町→八丁堀→神屋町東→市役所前→日赤前→広電本社前
13：40　広電本社前到着、慰霊碑前追悼
渡辺吉明先生（東京反核医師の会 世話人）の解説
15：00　解散（進行によって15時前に終了する場合もあります）

※写真：中心部八丁堀より西方を見る　左は福屋デパート
（「電車内被爆者の証言」（1991年広島電鉄株式会社発行 より）

《被爆電車》

路面電車が広島市で走るようになったのは、1912年11月のこと。足踏み警報の音から、路面電車は「チンチン電車」と呼ばれました。1945年8月6日の原爆投下で多くの電車が焼失しましたが、変電所が残ったため3日後の8月9日には運行を再開し、廃墟の中で多くの被爆者を勇気づけたといいます。そのうち、651号など、原爆投下で半焼しながらも修復によって現在も走ることのできる車両が4両あります。それらは「被爆電車」の愛称で、原爆投下の生き証人として核兵器の恐ろしさを現代に伝え続けています。

現役を退いて保管されている「被爆電車」を借りて市内を走らせるイベントはこれまでも企画されており、今年も開催の方向で計画しています。原爆を目撃した彼らに乗って、あの日に思いを馳せてみませんか。

活動報告ブログを開設しました！

東京反核医師の会の活動をより多くの方に知っていただくため、
このたび「事務局だより」と題してブログを立ち上げました。
活動報告や提出声明などをいち早くお知らせ。公式ホームページと併せて、
東京反核医師の会の活動をより目に見えるものにしていきます。

東京反核医師の会 事務局だより
http://tokyohankaku.seesaa.net/

携帯電話からもアクセスできます。

本家ホームページは　http://www.ask.ne.jp/~hankaku/

原水禁世界大会の模様も、現地からレポート予定。
今後の活動報告にご期待ください。ご意見、ご感想をお待ちしております。

★東京反核医師の会では、新入会員を随時募集しています。ご入会については、下記までご連絡ください★

核兵器廃絶・核戦争阻止　東京医師・歯科医師・医学者の会（東京反核医師の会）
〒160-0023　新宿区西新宿３－２－７パシフィックマークス西新宿４Ｆ（東京保険医協会内）
ＴＥＬ ０３－５３３９－３６０１　／　ＦＡＸ ０３－５３３９－３４４９